「日本と中国」宮城県版 号外 2021・9・1 (第179号)

宫城県日中友好協会

TEL·FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/



9月、(長月 ながつき)。定期総会がコロナの影響を受けてこの月に開催することになったが、8月になってから全国的にまた感染者数が増え、宮城県でも増加しつつある。オリンピックでは宮城県ゆかりの選手が活躍し、メダル数では日本は3位になったというのに、このままでは年内の収束も危ぶまれてくる。楽しみは、エンゼルスの大谷選手の活躍だ。

1.9月の行事

日	時	行	事	名	場	所
9月	4 日	宮城県日中	友好協会定期総会□	中止とな	宮城県・仙台	市のコロナ感
(土)		りました			染状況を見た	時、会員への
) 01 0 / C			感染リスクを	を避けるべき
					だとの結論に	至りました。

- ※ 各地区協会・委員会の行事報告等あれば掲載いたしますので、ぜひFax, メール等でお 知らせください
- 2. コロナに負けるな! 留学生さん達とZoomで交流(青年委員会 横山弥生)



7月31日(土)19:30から、中国人留学生さんとの交流会をオンライン会議システムのZoomを使って行いました。当日は4名の留学生と8名の協会会員がオンライン上に集合、留学生さんの中には、いました。留学生さんを強力してくれた人もいるのでは会員側がZoomに慣れることが一番の目的。また、時間も40分間という制限があったので、顔合わせ程度の交流となりました。全員で自己紹介をした後、3人程度のグループに分かれて話をして交流した後、3人程度のグループに分かれて話をして交流した後、3人程度のグループに分かれて話をして交流したとました。留学生さんです。顔を合わせての交流が可能になったら、今度は実際に会って交流したいと思いました。留学生ものです。顔を合わせての交流が可能になったら、今度は実際に会って交流したいと思いました。留学生も非開催しましょう!」と前向きな言葉をいただきまし

た。また、参加した会員からは「話の内容を整理できないままに話していたので、次回は考えておきたい。」との声もあり、次回開催への期待を感じました。

Zoomはインターネットにつながる環境さえあれば、無料でできます。また、操作も難しくありません。この先、どのようになるか全く分からない日本のコロナ。できる活動を模索する中で、Zoomなどのオンライン会議用のアプリは感染リスクを減らせる良い道具です。また、遠方からも参加でき、行く行くは日本全国の会員さんと交流したり、中国にいる、例えば日本語学科の学生達との交流もできたりすると思います。Zoomを始めたいが自信がないという方は、事務局までお声掛けください。全面的にバックアップいたします。

また9月12日(日) 10:00~11:30, 仙台国際センター多文化共生センター内研修室にて, 「Zoom講座」を開催いたします。「Zoomを体験したい」というだけでも構いません、事務局にお申込ください。(申込〆切:9月10日、参加無料) ⇒中止となりました。

3. これからの県日中の予定

- 1)全日本中国語スピーチコンテスト東北大会 10月31日(日)14:00~17:00 日立システムズホール仙台(仙台青年文化センター)3Fエッグホール
- 2) 「Zoom講習会」中止について(青年委員会) 9月12日(日) 仙台国際センターで開催予定だった、「Zoom講習会」につい てコロナウイルスまん延防止特別措置が出ましたので中止となりました。
- 3) 魯迅先生逝世85周年碑前祭 10月19日(火)10:30~ 仙台市博物館中庭「魯迅之碑」前 今回はコロナの感染状況を考え、短時間に終えたいと考えています。